臺灣日日新報
本日四頁

蘭印に敵前上陸一年
青史に燦たり皇軍武勳

【ジャカルタ二十八日發同盟】想ひ起す昨年三月一日有史以來未曾有の大敵前上陸作戰として世界の耳目を聳動せしめた蘭印作戰は壯絶な激戰と熱狂的な敵前上陸の中に火花散る銃砲によつて戰の火蓋を切つたのであるが、あの壯烈だつた敵前上陸の日から早くも一箇年、當時の感激は一億國民の胸裡に今尚新たである、A、B、C、D包圍陣の中核として頑張つた蘭印軍一萬も皇軍の鋭の進擊の前には物の數ではなかつた、バンテン、エレタン、クラガンの三地點より二月二十八日夜敵前上陸を開始した我が精鋭は西はセラン、バタビヤ、ボゴールの各要衝を突き東はスラバヤ、マランを占據するとともに一部隊は中部ジャワを縱斷してスラカルタからジョクジャカルタに敗走する敵を追ひつつ敵の退路を斷り疾風の如く南岸チラチャップ港に迫つて敵最後の脱出口を押へた、又エレタンの上陸部隊は上陸後僅か數時間にしてカリジャティ飛行場を奪取、これ又敵が最後の牙城と恃むバンドン要塞に決死の進擊を續けた、かくて我が前進を阻まんとして全島の敵兵を集結した敵の抵抗も鋭を以て鳴る皇軍の前に何の抵抗があらう、猛進又猛進敵を寸斷して敵を大混亂に陷らしめ、かくして上陸以來僅か七日間にして十萬の大軍を我が軍門に降伏せしめたのであつた、赫々たる武勳は燦として青史を飾り銃後一億を感奮せしめたものであるが、我々はここに忠勇義烈大君の御楯となつて散華した護國勇士の英靈に對し敬虔な祈りとともに『撃ちてし止まむ』と鐵石の決意を捧げるのである

厚生感・大東亞に蘇る
ジャワ軍政一年・當局談

【ジャカルタ二十八日發同盟】ジャワ上陸一周年に當り軍政監部では軍政一周年を顧み且つ更に將來進むべきところを明らかにし、大要次の如く當局談を發表した

一、ジャワ軍政の特性

進駐後僅か一箇年にして行政整備を完了したジャワ軍政を總括すると次の如き諸要點を擧げる事が出來る

（イ）皇軍は作戰に當り決してジャワ原住民に對し敵愾感を與へなかつた、之は歷史的にも民族的にも深い所以があるのであつて布告に依つて原住民に呼掛けこそ與へたが原住民は全くなくこれは又過去に於て日本人、原住民相互に敵對の感情がなかつた事に依るものである、特に彼等が最近日本に對し抱いてきた感情は憧がれの念とも云ふべく思想的にも大東亞に蘇らんとする彼等の意慾は今次大東亞戰爭に依つてのみ實現される事を深く認識してゐたのである、更に經濟的には和蘭印政權の搾取政策に依つて彼等の生活は過去永い間窮迫の極にあつたのであるがその後日本より輸入した廉價な生活必需品は彼等の日常生活に潤ひ潤滑油の役割をなし、日本品に對する感謝を經驗しない原住民は皆無であつた [illegible]

（ロ）次に南方作戰に於てジャワは [illegible] 資源的基地として重要性を有するに至つたのは次の如き理由がある、即ちジャワは過去に於て南太平洋の諸地域に對し物資集散地の中心であつたが今日に於ても之等の地域に對し物資補給の基地として大きな役割を有して居り、その重要性に鑑みてジャワは相當な工業原料、加工、修理、組立等の工業施設並に豐富な勞働力を有してゐるのである、之に加ふるに工業原料が皇軍進駐後豫想以上に豐富なる事が判明されたのであつてジャワは日本に次ぐ資源供給地として今後益々期待されてゐる

二、軍政機構

作戰終了後各兵團は行政を施行し治安の維持に當つたのであるが、昨年八月以降行政指導は全般的に軍政監部の管下に移し、以來中央地方の機構は逐次整備するに至り十二月一日をもつて今日の機構が完成した

（イ）中央機關　中央本部は總務、內務、司法、警務、財政、產業、交通、宣傳の八部を擁し直轄機關として [illegible] 通信局、放送管理局、會計監督部、宗教部、最高法院並に最高檢察局及び直轄公社、[illegible] を有してゐる

（ロ）地方行政　十七州、二特別市、各地區並にジャカルタ特別市を以て構成してゐる

三、人文

（イ）オランダ人　オランダ人に對しては [illegible] 作戰に動員されてゐたものは從來と同時に俘虜として收容したがオランダ人の混血兒は原則として [illegible] 最大の問題であつた、之等オランダ人及び原住民を除く外國人に對しては居住登錄を實施し敵性國人に對しては [illegible] 又婦女子に對しては保護隔離を定めたが我に協力するものは職業活用の方針である、樞軸國在留民及び第三國人に對しては十分なる保護を加へてゐる

（ロ）華僑　ジャワ九十萬華僑の內、既前重慶を支持反日を呼號した所謂敵性華僑は斷乎之を檢擧その財產を押收したがこの處 [illegible]

四、治安

[illegible]

五、軍政の概況

（イ）內務行政　官制は未だ完整を期し得ないが各部局長及び十七州長官には日本人を任ずる一方原住民を上級官吏に任じ將來の登用の途を開いてゐる

（ロ）教育　教育は特に重視し、初等教育部員の確立、文官の一部 [illegible]

增稅三改正法律 けふ施行
物品、遊興飲食稅法等

【東京電】大東亞戰下戰時財政の强化を圖つて國家財政を確保すると共に購買力吸收を徹底化するため政府が今議會に提出せる間接稅增徴を中心とする增稅法案十二件は二月十二日衆議院を通過、續いて二月二十四日貴族院を通過何れも成立し政府は即日御裁可を仰ぐと共に施行規則の改正その他諸法改正に伴ふ關係法令の制定準備手續きを進めつつあるが右十二法案の內物品稅法中改正法律、入場稅法中改正法律、遊興飲食稅法中改正法律の三法律案はその性質に鑑み且つ今次間接稅增徴の本旨より見るも可及的速かにこれを實施する必要があるので政府は二月二十八日附官報號外をもつて右三改正法律を公布、三月一日より施行することとなつた、而して右三改正法によつて增收額は物品稅法においては基本稅額三億三千七百萬圓に對し平年度において二億八千百萬圓を增收、遊興飲食稅においては基本稅額三億七千九百萬圓に對し二億七千七百萬圓を增收、入場稅法においては基本稅額五千九百萬圓に對し一千二百萬圓を增收、增收額合計は平年度五億七千萬圓となり今次の間接稅增徴の約五割を占めることとなる、尚大藏省では右三稅法の施行に際し左の如き大藏當局談を發表した

（二十八日午後四時）

增稅施行に關する大藏當局談

先般帝國議會の協贊を經たる物品稅、遊興飲食稅及び入場稅の各改正法律は二月二十八日官報號外をもつて公布せられ三月一日から施行されることになつたが今回の增稅はこの戰爭を勝ち拔くために消費の節約購買力の吸收を圖ると共に戰時財政を强化することを目的とするものであるから消費者においては消費の節約貯蓄の增加に一層の工夫を凝らし又納稅義務者たる業者においては適實正確なる納稅義務の遂行に更に一層の努力を拂はれんことを期待して已まない次第である尚今回は種々の都合から公布より施行までに十分の日時を置くことが出來なかつた爲關係業者においては所轄稅務署の指示を受け課稅につき誤りなきやう十分努められんことを希望す

新舊稅率の比較

【東京電】物品稅、遊興飲食稅、入場稅の引上げは三月一日より實施されるが新舊稅率の比較は左の如くである

物品稅

種別	改正前の稅率	改正後の稅率
第一種甲類	價格の百分の五十	價格の百分の八十
乙類	價格の百分の二十	價格の百分の三十
乙類	（販賣業者の買入價格の百分の三十）	（特定の物品、價格の百分の六十）
丙類	價格の百分の十	價格の百分の十（新設）
第二種甲類	價格の百分の五十	價格の百分の八十
乙類	價格の百分の二十	價格の百分の三十
丙類	價格の百分の十	價格の百分の十八（新設）
丁類	なし	
第三種		
一、マッチ	千本につき十錢	千本につき十五錢
二、飴、砂糖漬及び麥芽飴		
イ、麥芽糖化の方法により製造したる飴	百斤につき二圓五十錢	百斤につき五圓
ロ、その他の飴並に砂糖漬及び麥芽飴	百斤につき三圓	百斤につき五圓五十錢
三、サッカリン	一斤につき十圓	一斤につき二十圓
四、蛙藥、ナシ		百斤につき五圓（新設）

遊興飲食稅

種別	改正前の稅率	改正後の稅率
一、藝妓の花代	料金の百分の百	料金の百分の二百
二、其他の花代	料金の百分の五十	料金の百分の百
三、藝妓の花代又は其他の花代を伴ふ遊興飲食の料金	料金の百分の三十	料金の百分の五十
四、命令を以て定むる料理店における遊興飲食の料金	料金の百分の三十	料金の百分の六十
五、前各號以外の遊興飲食の料金		
（一人一回一圓に滿たざるもの）		料金の百分の二十
（一人一回一圓五十錢に滿たざるもの）		料金の百分の三十
（同三圓以上のもの）		料金の百分の三十
（同五圓に滿たざるもの）		料金の百分の四十
（同五圓以上のもの）		料金の百分の五十
六、旅館における宿泊の料金		
（一人一泊五圓に滿たざるもの）		料金の百分の二十
（同十圓に滿たざるもの）		料金の百分の三十
（同十圓以上のもの）		料金の百分の五十

入場稅

第一種の場所、劇場、映畫、演劇又は觀物（相撲、野球、競馬、[illegible]）その他の施設にして公衆の娛樂に供することを目的とするものを含む）を催す場所、[illegible]

種別	稅率
（一人一回の入場料五十錢未滿なる時入場料の百分の二十）	
（同一圓未滿なる時）	入場料の百分の三十
（同一圓未滿のもの）	入場料の百分の四十
（同三圓未滿なる時）	入場料の百分の五十
（同三圓未滿なる時）	入場料の百分の六十
（同五圓未滿のもの）	入場料の百分の八十
（同五圓以上なる時）	入場料の百分の百
（同一圓以上のもの）	入場料の百分の六十
第二種の場所、撞球場、スケート場、麻雀場、舞踏場、ゴルフ場	
入場料の百分の二十	入場料の百分の三十
入場料の百分の三十	入場料の百分の五十
入場料の百分の五十	入場料の百分の九十

特定入場稅　催物施設にして營利を目的とせざる者の行ふもの

（一人一回の特別入場料一圓未滿なる特別入場料の百分の二十）

（同一人一回一圓以上なる時、特別入場料の百分の三十）

（同一人一回一圓以上なるもの特別入場料の百分の四十）

（同設定價又は其の切にて入場の契約をなしたるもの、特別入場料の百分の三十）

物品稅法施行規則改正要點

【東京電】物品稅法施行規則改正は次の通りである

一、第一種乙類の物品は稅率が百分二十から三十になる外特に貴金屬製品については倍率の百分六十を適用する事となつたので一定價格以上の（一）寶石製品及び貴金屬製品、（二）寶石製品、（三）帽、（四）織物、メリヤス、レース、フエルト及びその類品及び繡み物、（五）毛皮及び毛皮製品、香油、[illegible] 品を指定した

一、徵稅規定を追加し救濟用物品の免稅に關して從來の中間製品の外に普通物品を加へ物品に於ては約及び實物規定をも免稅する事とした

一、同じく免稅規定に於て實用品の免稅範圍を擴大すると共に [illegible]

一、第二種物品の製造者並物品に關する指定を設け納稅者の保管の分割納付に關する規定を設け二百圓をこえる時は四月二十日限り [illegible]

物品稅免除の指定

【東京電】物品稅施行規則の改正に依り東京市に依る指定を廢し [illegible] 大臣の指示第六十七號を以て左の如く指定した

一、軍隊に於て使用する [illegible]

二、帝國政府官廳の需要にかかる [illegible]

三、國民學校及び [illegible]

獨空軍英本土空襲

【リスボン二十七日發同盟】ロンドン來電＝獨空軍は二十六日夜テームス河口地帶に來襲 [illegible]

滿洲國建國十一年
建國の熱意昂揚
征戰完遂の心構へ新た

【新京發同盟】東亞の一角に [illegible]

米英を驅逐、東亞興隆
張國務總理談　第二期建設に邁進

【新京二十八日發同盟】[illegible]

印緬國境、雲南怒江
皇軍怒濤の進擊
敵蠢動完封の軍事行動

【ラングーン二十八日發同盟】ビルマ方面の戰況は昨年十二月以來アキャブ方面における英印軍の蠢動に對しその都度之を殲滅 [illegible]

英印軍に鐵槌
皇軍馬面關に迫る
重慶軍に殲滅的打擊

【北部緬甸〇〇二十八日發同盟】[illegible]

陸鷲反復强襲
堂々湖南、廣西の空を壓す

【〇〇基地二十八日發同盟】[illegible]

西南支敵陣を痛爆
廣州灣平和進駐の陸鷲

【〇〇基地二十七日發同盟】[illegible]

新編十二師に鐵槌

[illegible]

十八年度總豫算案
貴院豫算總會無修正可決

【東京電】[illegible]

けふの兩院

貴族院　本會議午前十時開會 [illegible]

衆議院　本會議午前十時より [illegible]

人事

[illegible]

氣管支　ぜんそく　專門！
頓服で効く中毒副作用なき散藥なり。
ひろ　喘息藥
全國藥店にあり
本舖・東京市下谷 [illegible]

パイロットインキ
¥.20

萩原朔太郎全集
☆全十卷・豫約募集
第一回配本 第十卷 古典鑑賞（和歌篇）三月下旬
第一卷 詩集（上）
第二卷 詩集（下）
第三卷 詩の原理
第四卷 詩論集
第五卷 新しき欲情
第六卷 箴言集
第七卷
第八卷 古典鑑賞（俳句）
第九卷 詩人の世界
第十卷 未刊著作集
以下續刊・每月一冊
小學館

【青少年版】
江田島
清閑寺健著
三月中旬發賣

航空工業學校教科書
工業學校航空科
グライダー
航空發動機
航空機大意
航空機材料
航空計器
圖解航空機
大日本工業學會

機械講義
◎豫科……四ヶ月修了
◎本科……一ヶ年卒業
◎速成科
大日本工業學會

中央公論社新刊
滿洲の自然と社會
日本經濟の基本動向
日本農業の基礎構造
本朝商人傳　第五卷
俳句の五十年
周防大島方言集
蝸牛庵聯話
伊藤左千夫
明治の東京
海の寫實精神
幸福な家族

創元社新刊
滿蒙行政瑣談　金井章次著
ニイチエ選集（第三卷）石中象治譯
人間的な餘りに人間的なもの（上）
柳田國男著　蝸牛考

社說

滿洲建國十一周年を慶祝

けふ三月一日は滿洲國建國十一周年、帝制十周年の佳き日である。同慶欣々、特に大東亞戰下に迎へる全滿四千三百萬國民の感激は又一入なるものがあらう。惟ふに世界新秩序への發端をなした滿洲國建國こそはヴエルサイユ體制の破碎であり、英米中心の現狀維持國際聯盟への一石となつた、而て當時全國が非難を排し新理念を以て道義滿洲國を創建せしめたとき、誰がこの短日月で斯くまでの躍進發展を期待し得たであらうか、今や畏くも皇帝陛下の統治は遍く國土に及び人口は三千萬から四千三百萬に、國庫歲計一億三千萬圓から三十億圓に、五族協和政治經濟文化百般の發展は實に世界史に類なく世界を驚倒せしめたことは嚴たる事實である。殊に日滿兩國の關係は單に利害休戚から生れたものでなく深き道義を基底として結ばれてゐることは建國十周年記念日に當つて渙發あらせられた皇帝陛下の詔書にも仰ぎ得、爾來十一年、友邦的關係より盟邦へ、盟邦より更に與邦へと發展今日に於ては死生存亡總じて分離せざるの強固な紐帶を結成してゐるのである。今や大東亞戰と共榮圈建設は着々と進み、米英三百年の桎梏は東亞より驅逐、亞細亞の解放黎明は正に招來されんとしてゐる。この時に際しけふの佳節を迎ふるは感慨特に深く、その生みの親であり艱苦を共にして來た日本としては十有一年の成果に顧み與邦人に劣らぬ歡喜を以て慶祝を共にするものである。

本島醫界の新體制確立

決戰過程の局面段階下、國民の生活そのものが戰爭の一部であり、國家總力戰の一部であり、生活即戰爭であるとの認識が漸次深まりつつあるは當然の事とは云へ、各種の產業中自己本位の營利的觀念から拔け切らぬものがないではなく凡て國防完遂の國家目的達成とはかけ離れた事例を往々にして見受けることは洵に遺憾至極と云はなければならぬ。

今や人的資源を益々要するの秋、島民醫療の昂揚と國民體位の向上を目標として去る二十六日府令第二十九號を以て臺灣醫師會及臺灣齒科醫師會令が公布され即日實施を見たことは正に時宜を得たものと云へる。昨年議會の協贊を得て國民醫療法の制定を見るや本島に於ても法の精神に則り本島の醫師及びその從業者を打つて一丸とする臺灣醫師會公團を用意し[illegible]の要請に對處して來たのであるが、大東亞戰下醫師並に齒科醫の使命は一層重加し、より一層強固な團體の結成とその積極ある活動が要請されてゐたのである。

而れば去る大正七年八月一日醫師及び齒科醫師法が各一部を除き本島に施行せられてより兎角不徹底の嫌ありし醫師會の結成が要望され問題となつてゐたのであるが、今次の法制化により二十餘年來の懸案が茲に解決され、しかも醫療及び保健指導の普及向上、國民保健、衞生思想の啓發、醫業經營改善其他の事業が當局の指導監督を受け醫師會を中心に行はれんとすることは本島の爲め、又國家の爲めに慶びに堪へないのである。

冀くは臺灣醫師會並に齒科醫師會の結成により業者の自覺を促がし茲に新時代の新體制が確立され、國家目的達成に寄與せんことを切望して已まない。

基地的性格顯現

全力を擧げて南方へ

"基地臺灣今こそ擧げて南進の先鋒となれ" [illegible]六ケ月の出張を終へてこの程歸任した

昨年 七月本府の命を受けて[illegible]出發、廣東經由にて西貢に至り更に泰のバンコックに一ケ月、戻つて佛印北部ハノイ、ハイホン地方に二ケ月滯在、本年一月初めに歸任したが西貢には約三ケ月半滯在の上主として本府關係の各種の事務の連絡に當つた、以上のやうな譯でヒリツピン、ボルネオ、マライ其他の所謂占領地區内には一歩も足を踏み入れなかつた、それらの占領地區内に於ける皇軍の將兵を始め各種の政治文化工作、經濟建設關係の衝に當つて居られる人々並々ならぬ御苦勞に對してはもとより心から感謝の誠を捧げるものがあるが同時にこれら占領地區以外の佛印泰方面に於ける皇軍の將兵、大使館大使府の職員其他各種派遣會社の人々が占領地ならざるが故に

現地 で味はつてゐる治安維持並に政治文化經濟諸工作上の非常な苦心努力に對して心より感謝を捧げるものである

◇

私が現地に滯在中強く感じたことは例へばバンコックでは[illegible]ことを知り得たといふ以外に印度といふものを非常に身近く感じて來たことである、又南方の交通の要衝西貢では主として占領地の狀況を感得し更に雲南、廣西に接してゐる北部ハノイでは重慶の政治の動向を非常に身近く感ずることが出來た、私は現地にあつて本府と連絡した主なる仕事はバンコク、ハノイ、ハイホン、サイゴンの四ケ所に本府の外郭團體である[illegible]診療所を開設する折衝事務に當つたことである、御承知の如く

臺灣 における熱帶病に對する醫療施設に關する研究、設備、[illegible]の末端に至る衞生行政機構などが總督府醫官を會長とする博愛會の名に於いて南支南洋に技術を發展させるといふのがその博愛會の目的で、これらの診療所では差しあたり進出邦人の診療に當ることになつて居り將來は現住民泰、安南、カンボジヤ[illegible]

[illegible]

香港 に於ける漢字紙、邦字紙の發行は[illegible]であるが、泰に於ても既に邦字紙、「カオ・パーブ紙」邦字紙「バンコック日報」は夫々有效に發行され時局に即した大活躍をしてゐる、更にバンコックでは[illegible]の漢字紙である「中原報」が[illegible]

[illegible]

日本 [illegible]の普及事業、佛印と泰國との文化交際事業等を行ふこととなつた、私はこの度の出張中に佛印と泰國との文化的近親性といふものを非常に強く感じて來た、住民の文化的傾向、氣候、[illegible]

[illegible]

困難 に打克つて[illegible]

[illegible]

臺灣 は五十年にしてかち得た技術なり經驗なりは勿論大いに誇りうるものであるが、しかし日本全體が近代的な大きな力で南方の[illegible]

[illegible]

主要物資增產確保

躍動する廣東の產業陣

燃料自給へ驀進する廣東の炭坑

【廣東支局發】同甘共苦の協同精神から同生共死の積極的協同戰爭に移行して遂に參戰をみた中國國民政府は茲に盟邦と共に大東亞共榮圈建設の崇高なる共同目的の完遂に向ひ起つて二ケ月政治文化經濟の各部門に於ける進展も一入積極化され"擧げて戰爭へ"の目ざましい步調は獨り國府の武力戰のみではない、以下は南支廣東一帶に於ける經濟の增產譜である

◇

[illegible]

石炭增產 に於いては目下[illegible]の炭田開發に[illegible]

[illegible]

食鹽增產 は[illegible]

米の增產 [illegible]

廈門港の新使命

新高港との關聯に於る將來性に期待

【廈門支局發】廈門は古來要港として[illegible]

阿片 [illegible]

世界 [illegible]

卽ち [illegible]

自覺 [illegible]

華僑更生の息吹

送金復活に生氣漲る

廈門 [illegible]

之を [illegible]

復活 [illegible]

併し [illegible]

右の [illegible]

復興發展に貢獻

汕頭、臺灣關係者の活躍

【汕頭を日本特派員發】[illegible]

邦人の大多數は臺灣關係者

[illegible]

汕頭日本領事館の發展飛躍

[illegible]

總督府汕頭出張所の活躍

[illegible]

ジャンク [illegible]

〝納稅報國の實踐〟

前線に應ふ銃後奉公

府では本日の本島稅務始政記念日に當り[illegible]

[illegible]

要望さるる納稅新體制

府財務局長談

戰爭と財政

大東亞戰もここに第二年を迎へ[illegible]

[illegible]

けふ本島稅務始政記念日

[illegible]

戰時增稅の特殊性格

[illegible]

租稅道義の確立と臣道の實踐

[illegible]

一步進んだ簡易裁斷の
洋裁が……自宅で習へる
（中野婦人會長）
[illegible]

建築科講義錄
土木科講義錄
[illegible]

力の榮養
增產戰だ―造れ！くろがねの體力を……
虛弱體では落伍する。仕事に疲勞や衰弱を覺える人は、わかもとで產業戰士に必要な强壯體に鍛へませう。
抗病力增强
わかもとは吸收同化率高き優良なビタミンB₁B₂B₆…複合体と三消化酵素を豐富に含み、消化力を昂め榮養を充實して、疲勞を防ぎ衰弱を快復すると共に、抗病力を增強して体力を旺盛ならせます。
同性化V・Bと3消化酵素の複合效果
ともかわ錠劑
一日二十五日量
一圓六十錢
（地方により定價あり）
東京 わかもと本舖

經濟的な
資生堂齒磨（中統）
高度の性能を有し、而も起泡力が極めて豐かですから少量の御使用で充分です……
二十一セン　五十五セン
東京 資生堂

食慾不振
消化不良に
タカヂアスターゼ
純良藥品
タカヂアスターゼは一般澱粉性ヂアスターゼとその組成を異にし澱粉糖化力の著しく大なることは勿論、蛋白質、ペプトン脂肪、纖維素其他諸種分解酵素を含有し、食慾不振、消化不良、其他胃腸機能低下に適應す。
（錠）30錠 100錠
（末）14瓦 28瓦
三共株式會社
東京・室町

戰ふ臺灣具に視察

〝轟く躍進の足步

劍潭の森嚴に鍛へ

日本語檢定章
獲得者には通譯手當

今日の映畫

第五期決算公告

第五拾四期營業

戰ふ臺灣具に視察
轟く躍進の巨歩
野村大將感激を吐露

前駐米大使野村吉三郎氏は大東亞戰完遂に重要なる役割を果しつつある臺灣の「戰ふ姿」を視察の爲去る十九日渡臺以來本島西部・南部方面を隈なく視察、しかもその間に南方圏の要衝に接して臺北を皮切りに高雄、臺南、臺中、新竹の各市に於て夫々講演會を開き「自分の見た米國」と題し米國を恐れる勿れ而して侮る勿れ！一億國民は必勝の信念を堅持し前線將士の氣持になつて米國の野望を粉碎せよと獅子吼して全島民に多大の感銘を與へ二十八日午前十一時三十分西部視察を終へた、同氏は本一日各方面と懇談を爲し更に午後九時のニュースに引續き臺北放送局より約三十分間に亙り全島中波の講演を爲す事になつた、二十八日午後總督官邸に訪へば旅行の疲れも見せず相變らぬ[illegible]に溢れるやうな元氣をみせながら左の如く全島視察の感想を語る（寫眞は[illegible]）

[illegible]

臺灣

[illegible]

躍進

[illegible]

皇民

[illegible]

重要

[illegible]

きのふ歸北

【新竹電話】二十七日來新視察後[illegible]同夜講演を行つた野村海軍大將は[illegible]竹東發列車にて歸北した[illegible]

前線銃後繫ぐ楔
指導精神の根幹、文化の創造こそ大
文學戰士烈々の雄叫び

日本文學報國會より派遣された丹羽文雄、戶川貞雄、庄司總一の三氏を迎へ皇奉臺北市支會、日本文學報國會共同主催、情報課・皇奉中央本部、同臺北州支部後援の〝文學報國講演會〟は二十八日午後七時から臺北市公會堂において開催された、[illegible]

〝文學報國運動の現況[illegible]〟と題し[illegible]

[illegible]

長谷川總督
臺灣神社參拜

長谷川總督は臺灣神社月次祭に[illegible]二十八日午前九時、[illegible]

[illegible]

劃期的增稅實施さる
必勝へ一路驀進
臺灣特別稅令改正施行

[illegible]

租稅の決戰體制
島民の協力要望・當局談

[illegible]

入場稅及特別入場稅

[illegible]

物品稅

[illegible]

遊興飲食稅

[illegible]

稅令改正に伴ひ
價格暫定處理の件公布實施

[illegible]

昭和十八年二月二十八日　臺灣總督陸軍大將　長谷川　淸

勤行報國青年隊
聖十字鍬に淨汗燦然と
知る皇國の「味と匂」
きのふ堂々の退隊式

[illegible]

日本婦人會臺灣本部主催
劍潭の森嚴に鍛へ
軍國女性愈よ强し
第一回錬成の幕を閉づ

[illegible]

征かぬ身の御奉公
せめて鵬翼に託す女性の心意氣
いざ飛べ中壢郡婦人號

[illegible]

大臣

[illegible]

燦た

[illegible]

昭南軍政部
日本語檢定章
獲得者には通譯手當

[illegible]

命名

[illegible]

獻納

[illegible]

合唱

[illegible]

節約

[illegible]

機宜に適せる美擧
總督滿腔の慶意披瀝

[illegible]

國民貯蓄勸奬
男女別懇談會

[illegible]

紙芝居挺身隊
指導者錬成會

[illegible]

府茶檢査所廢止

[illegible]

ナリス
白粉
白粉もちのよい自然のつや
本舖 倉田化學研究所

地球鉛筆
製図用鉛筆ノ生命ハ
特許題ノ氣滲透セシ

今日の映畫

館	番組
大世界	3日マデ 空をもる少年兵 日本ニュース 三代の盃 本日は一時より三回
台劇	4日マデ 萌え出ずる力 日本ニュース さぼうし娘大會 本日は一時より三回
芳乃館	3日マデ 娘の生活 花嫁田舍 金椿の母無情 本日は一時より三回
芳明館	3日マデ 特別攻擊隊 日本ニュース 母子草 晝一時夜七時上映
城南映劇	4日マデ 萌え出ずる力 日本ニュース さぼうし娘大會 晝一時半夜七時半
萬華劇場	10日マデ 明光劇團 晝一時 夜七時開演

台北合同興行社

基隆の映畫

館	番組
基隆劇場	3日マデ [illegible]
中央劇場	3日マデ [illegible]
世界館	2日マデ [illegible]
高砂劇場	3日マデ [illegible]
旭劇場	3日マデ 戰線に躍るオーストラリヤ [illegible]

第十期決算公告

[illegible]

臺灣水產販賣株式會社

[illegible]

產業組合解散公告

[illegible]

北部日糖組合

公告

[illegible]

基隆中央市場株式會社

第五期決算公告

[illegible]

第九期決算公告

三河商工株式會社

[illegible]

第三期決算公告

昭和纖維工業株式會社

[illegible]

昭和土地興業株式會社

[illegible]

第十一期決算公告

臺灣興業信託株式會社

[illegible]

第五拾四期營業報告

[illegible]

臺灣船渠株式會社

[illegible]

會葬御禮　井上公文

民事、刑事、法律事務
辯護士 古山春司郞
事務員 林[illegible]
臺北市南門町三ノ二三

願書受付開始
總督認可 私立 吉見裁縫學園
臺北市福住町一八
●入學案内書要四錢切手

齒科 澤熊齒科醫院

齒科 澁谷齒科醫院

電氣通信工務技術員募集

一、採用人員　約三十名
一、資格　[illegible]
一、申込期限　昭和十八年三月十日
一、銓衡方法　[illegible]
一、銓衡期日場所　昭和十八年三月十五日　臺北、臺中、臺南、高雄
一、申込場所　[illegible]
一、待遇　月五十五圓ニテ採用シ現[illegible]通信工學院ニ委託生トシテ一ケ年入所セシム

臺灣總督府交通局遞信部

頑張れ最後の一箇月

三億蓄貯絶對完遂へ

"闇愚魯（アングロ）"葬送の艦だ砲だ

[illegible]米英を撃滅する戰力の源泉たる國民貯蓄は二百三十億圓の目標を目差して[illegible]一億國民の必勝努力に依り日に月に[illegible]つつあり、決戰下本島では[illegible]三億五千萬の目標突破に[illegible]目標完遂の[illegible]に向つて[illegible]見るべき成果を收めつつあるが、[illegible]一段の努力を要する。本年度の國民貯蓄[illegible]

皇民　奉公會の中にある[illegible]國民貯蓄[illegible]本部では、この最後の五分間に處して「戸別訪問」をする必要があるといふ意見を[illegible]本部に申達し、それが採用され目下その方針が地方支部を經て指示されてゐるが、この戸別訪問といふのはどうするのか、どんな方針の下に戸別訪問をすべきかに就て申述べたい[illegible]

戸別訪問といふのは、國民貯蓄の中の組合貯蓄[illegible]

そこで各個人であるが、[illegible]

戰時貯蓄動員本部　大澤幹事談

この三月末で十七年度の國民貯蓄三億五千萬圓は締切になり、過去一年の間に果して目標額まで貯蓄できたかどうか答があけられるわけである、しかし一月末の既況が約二億數千萬圓であるところを見ると二、三の兩月で目標額まで漕ぎ付けられるかどうか[illegible]らない、いづれにしてもこの三月は、最後の月であつて、私ども國民に取つては所謂「最後の五分間」が迫つてゐるのである

そこで此最後の五分間において、國民は如何なる心構へで國民貯蓄の問題を處理したら宜しいかといふに、唯一つ次のことが要求される、それは月末又は世帶主は、自分や家族の所得を合せた年總額の四分の一を、いろいろな形で貯蓄してゐるかどうかを、この三月末迄に計算し、足らぬ分は至急本月末までにやつて貰ひたいといふことである、例へば年に二千四百圓の總所得者は、昨年の四月一日から今年の三月三十一日迄に總額六百圓の國民貯蓄をしてゐれば、先づ貯蓄に關する限り國民の義務は果したといふことになる、併しかう[illegible]に云つても、所得の四分の一を貯蓄することは少額收入の人々には相當に困難であり、又病氣その他の不幸のため實際その通り貯蓄のできない人もあらうし、反面では四分の一くらゐで[illegible]ないといふ人もあらうから、めいめい[illegible]、大體に所得の四分の一を目標として出來る限りやるは勿論のこと、四分の一以上貯蓄できる人は、それが出來にくい人達のために餘計にやるといふことに[illegible]三億五千萬圓には達しない

本島の貯蓄

責務果せ！皇國民

今までの消化七三%

十七年度に達成を目ざす"三億圓"貯蓄完成は、愈々ゴールへあと一ケ月と迫つた、が年初四月より十二月末迄の貯蓄實績は二億一千九百餘萬圓で前年よりは七千二百萬圓の増ではあるが目標額に對しては七割三分に過ぎない、[illegible]次の如き談話を發表した

當局談

大東亞戰爭は[illegible]第二年を迎へて愈々決戰段階に入り祖國の[illegible]

昭和十七年度本島國民貯蓄増加額（十二月末現在）（單位千圓）

月別	増加額	前年同月増加額	同前年月割
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第一期計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第二期計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第三期計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考　本計數中には推定に依り[illegible]

さあ！買はう　米英撃滅の彈丸

けふから第二回豆債券（一圓）賣出し

日本勸業銀行では三月一日より四月三十日迄の間に本年度第二回目の特別報國債券（豆債券）五百萬圓を發行することとなり本島に對する割當は十二萬五千圓と決定、全島各銀行、郵便局から賣出すこととなつた、賣出價格は一圓一枚で本年七月抽籤を行ひ當籤者には一等五百圓以下多額の割増金が付與せられ償還期間も二ケ年の極めて短期となつてゐる、[illegible]

南方と爲替　貯留取扱開始

[illegible]

宜蘭決戰明朗市會

正味三時間十五分の審議、全議案可決

【宜蘭電話】決戰下八十八萬餘圓の豫算案を審議する第十四回宜蘭市會は二十八日午前十時より市公會堂に於て[illegible]

宜蘭市葬

【宜蘭電話】[illegible]

戰時下市政に挺身

屏東市會　全議案を可決

【屏東電話】總額百十三萬二千八百圓の昭和十八年度豫算案を審議する決戰下屏東市會は[illegible]

新化街豫算審議協議會

【新化電話】[illegible]

意氣潑剌少國民

臺南市少年團查閲

【臺南電話】[illegible]

就學率劃期的な好成績

新竹市國民學校新年度入學兒童

【新竹電話】新竹市における四月一日國民學校に入學すべき[illegible]

嘉義市防空群指導者講習會

【嘉義電話】[illegible]

臺南州支部　市街庄常會推進

[illegible]

岡山郡下莊丁團閲團

[illegible]

臺東廳畜産會通常總會

【臺東電話】[illegible]

劇に踊に樂しい一日

花蓮港廳山地高砂族國語演習會

『國語使へば心が光る』

【花蓮港電話】[illegible]

臺東廳水産會通常總會

[illegible]

彰化郡郡歌

【彰化電話】[illegible]

貯蓄完納運動に挺身

華莊臺南州支部

【臺南電話】[illegible]

ラジオ

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

中年の奥さまへ

ギナンカプセル

モーターサイレン
各種サイレン
株式會社　精工社製作所
營業所　東京市芝區新橋
電話芝(43)〇八六番・三八〇一番

石堂 生徒 電話 福迫 引越 工場 電話 三春 勞務 ラジ レコード 和音 引越 更生 綴織 風呂 冷藏 斷食 水晶印は ミシン ミシン 結婚 [illegible]

明るい印刷
本町二丁目
精美堂

1日封切
8°均一 税共
片岡千惠藏
原健作
荒木忍
琴糸路
近松里子
高山德右衛門
千惠藏五年ぶり男り鐵火の股旅篇！
三代の盃
森一生演出
千惠藏熱火の初顔合せ
大世界

外科 泌尿器科 皮膚科 放射線科
福島外科醫院

外科
宮本外科醫院

耳鼻咽喉科
片田醫院

皮膚科 泌尿科
梅野醫院

產婦人科
藤村醫院

はりきゆ專門
基隆
船津鍼灸院
義重町六ノ四　電話一四〇一番

ニキビが取れて色白くなる

新しい頭痛藥
づつうにサール
づつうにサール
づつうにサール

A-O
結核
發賣元

男子に快告
かすが野莊

最新發見の皇漢藥にて
糖尿病は治る
快治糖尿藥
新聞名記入ハガキ申込次第
三十日分すぐ送る
三十日分服んで効かぬ時は代金不要
效能絶對請合
三十日分　金拾圓
長崎市大黒町四〇
長崎和漢藥研究所

一尺のハギレで素敵なハンドバックを
明光堂仕立部

腎臓病に
臨床實驗上確認された
理想的新利尿劑
利尿作用著しく　浮腫は速に消退し
尿蛋白その他病毒素を排泄す
甘味にして飲み易く　連用するも副作用のない
純植物性利尿劑
ビグシン
製造發賣元　株式會社林源十郎商店　岡山市西大寺町

良書紹介・腎臓病の名著
「腎臓病と其養生法」
醫學博士　佐々廉平著